

清里ロータリークラブが 図書館へ書籍を寄贈

4月25日、幅広い分野で社会奉仕活動を行っている清里ロータリークラブより、図書館へ書籍20冊を寄贈いただきました。清里ロータリークラブの村島会長は「この機会に本を手にとっていただき、地域の皆さんの暮らしに読書を取り入れてほしい」と、寄贈にあたっての思いを語ってくれました。



畑に美しい緑色のライン 本格的な農作業がスタート

4月下旬、春の訪れとともに本格的な農作業がスタートしました。天候に恵まれたこの日は、ビニールハウスで大切に育てられたビートの植え付け作業が行われていました。斜里岳の麓で、広大な畑に緑色のラインが引かれる光景は、毎年この時期の風物詩となっています。



本松昭仁前副町長が退任

本松昭仁前副町長が5月7日をもって任期満了を迎え、退任にあたり町民皆さんや職員へ感謝の思いを述べられました。本松前副町長は、令和元年5月からの1期4年間、行政運営における現場の責任者として、さまざまな諸課題に果敢に取り組まれました。当日は、たくさんの職員に見送られる中、役場庁舎を後にしました。



櫛引政明前町長より寄付金の贈呈

5月10日、櫛引政明前町長が来庁し、「次代を担う子どもたちのために有効に使ってほしい」と、町に寄付金を贈呈されました。櫛引前町長は、平成23年からの3期12年間、町政のかじ取り役を担われ、令和5年4月をもって退任されています。いただいた寄付金は、子どもたちのために大切に使用させていただきます。



(株)ツルハと包括連携協定を締結 官民連携によるドラッグストアの建設工事がスタート



令和5年4月20日、清里町と(株)ツルハは、連携と協力に関する包括連携協定を締結しました。この協定は、長らく町民から待ち望まれていたドラッグストアの誘致について、町と(株)ツルハとの間で出店の合意がなされたことを受けて行われたものです。協定では、健康増進、子育て・教育、防災、地域の安全・安心、地域経済の活性化に関する事など、5項目について連携・協力がなされる内容となっており、地域と一体となった店舗運営が期待されます。

5月17日には、建設業者主催による安全祈願祭が行われ、建設工事がスタートしました。今後は令和5年冬のオープンを目指し、工事が進められていきます。

ニュージーランドからの留学生 カシウスさんがホームステイ

4月12日より、ニュージーランドのモトエカ高校から留学生のカシウスさんが来町しています。17歳のカシウスさんは清里高校に通学しており、町内の家庭でホームステイをしながら、日本の文化や習慣などを学んでいます。ホームステイの期間は9カ月間の予定で、来年の1月中旬まで滞在する予定です。



交通ルールを守ろう 各学校などで交通安全教室

自転車の利用が始まる時期に合わせて、各学校などで交通安全教室が行われました。新1年生と6年生の合同での開催となった清里小学校では、警察官からの講話の後、実際に周辺の横断歩道を使った実技指導も行われ、6年生が1年生に横断歩道の渡り方を丁寧に教えてあげていました。

